


【プログラム4】

テーマ	C-① 「フィールドワークに出かけよう」
ねらい	地域の教育資源（ヒト・モノ・コト）の情報を収集し、地域理解を促進するとともに、地域の人とのつながりを深める。

参加対象	全教職員、地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）、公民館職員、学校運営協議会委員、PTA本部役員	<p><スタート、ゴール></p> <p>・校庭（朝礼台前）</p> 
参加人数	全教職員数＋地域コーディネーター数＋公民館職員数＋学校運営協議会委員数、PTA本部役員数	
講師等	自治会長4名（学区内東西南北地区）	
実施時間	120分	
実施時期	春季休業中最後の職員会議（4月）	1グループ：（参加人数÷4）名
実施場所	学区内各地区方面	

準備物	<input type="checkbox"/> グループ分け用のくじ（👉P17） <input type="checkbox"/> インタビューリスト（👉P17） <input type="checkbox"/> 名札（👉P17） <input type="checkbox"/> タブレット（各自）
-----	--

流れ	内容
アイスブレイク 【5分】	○「合わせてぴったり」（👉P27） ・これから巡る地区の地図や名所等の写真を使ったくじでグループ分けをすることにより、フィールドワークへの期待を膨らませる。
ワーク1：体験 【10分】 【85分】 【10分】	○「せんせいたちのまちたんけん」 ①案内者紹介 ・地域連携教員から各コースの案内者の紹介を聞く。 ・グループで参加者の自己紹介を行う。 ②フィールドワーク ・学校を中心にした東西南北4つのコースに分かれ、案内者と徒歩で巡る。教育資源になり得る箇所や情報を各自タブレットに記録する。 ③全体報告・共有 ・帰校後にフィールドワークで得た情報や感想等を全体で報告し合う。
ふりかえり 【10分】	○「こんないいところみつけたよ」 ・グループでフィールドワークの中で気付いたことや新たな発見、活動を通して考えたことを一人ずつ発表する。

評価	<input type="checkbox"/> 内容、方法、日時の設定、運営の在り方は適切であったか <input type="checkbox"/> 成果・課題
----	---